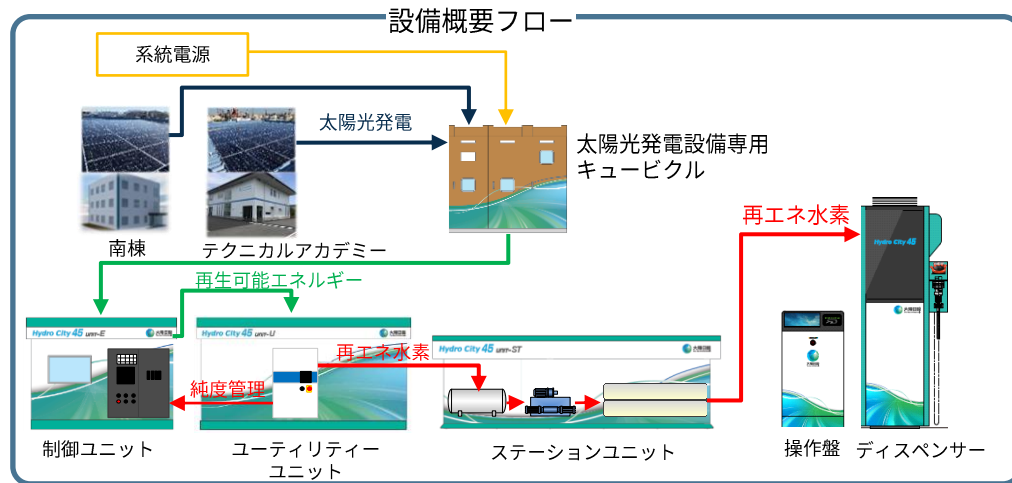




再エネルギー由来水素による 燃料電池フォークリフト(FCFL)用水素ステーション

設備の特徴

- 太陽光パネルにより発電した電気を利用、日照量変動に対応し水素発生量を制御
- 水電解水素発生装置で発生した水素により、FCFLに35MPaまで充填可能
- 必要な全ての機器をユニットに収納し、現地工事の省力化を実現
- RFタグを利用したFCFL車両認識による充てん制御自動選択



- 制御盤・計測ユニット室**
 - 外部モニター、分電盤
 - 酸素・水分分析計
- ユーティリティーユニット**
 - 水電解式水素発生装置
 - その他ユーティリティー
- Hydro City (水素ステーション)**
 - 圧縮機、蓄圧器
- FCフォークリフト専用
充填装置**

水素発生・圧縮能力	5Nm ³ /h
FCFL充てん方式	2バンク差圧充てん方式
充てん性能	水素補給無しで5台充てん可能
充てん圧力	35MPa

※平成30年度環境省二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（再エネ水素を活用した社会インフラの低炭素化促進事業）を活用しております。

※令和元年度神奈川県水素供給設備導入事業費補助金を活用しております。

